

令和4年度学校評価アンケート結果

令和4年12月5日（月）～15日（水）にかけて、下記の通り学校評価アンケートを実施しました。

記

- 1 目的 評価結果を分析・活用し、本校の教育の充実を図るとともに、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを推進するため
- 2 対象 保護者 5,6年生児童 教職員
- 3 公表 学校協議会において、学校評価における関係者評価の資料として活用する。また、保護者全世帯に結果を配付するとともに、本校ホームページでも公表する。

結果は、次のとおりまとめました。

1 アンケート集計結果

①保護者 ②児童 ③教職員

2 アンケート結果から見た本校の強みと弱み

①保護者 ②児童

3 アンケート結果の昨年度比較

①保護者 ②児童 ③教職員

※ 肯定的とは…回答が「強く思う」または「思う」

否定的とは…回答が「あまり思わない」または「まったく思わない」

※ 今年度、質問項目について一部変更等をしています。

1-①（保護者対象）学校評価アンケート結果

質問番号	質問項目			
		肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
1	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	85.5%	14.5%	2.8%
2	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	78.6%	21.4%	3.5%
3	先生は、子どもを理解している。	87.0%	13.0%	6.9%
4	学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。	79.9%	20.1%	-1.2%
5	学校は、発達段階に応じて、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。	82.6%	17.4%	1.5%
6	学校は、保護者・地域のおもいや願いなど保護者の相談に応じている。	86.5%	13.5%	0.3%
7	通知表（あゆみ）は、子どもの学力や達成度をわかりやすく、適切に評価されている。	80.8%	19.2%	10.3%
8	子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。	84.0%	16.0%	7.8%
9	学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	83.2%	16.8%	0.9%
10	学校は、将来の進路や就職などにつながるよう、様々な取り組みや学習のふり返しを行っている。	73.7%	26.3%	15.4%
11	運動会・林間学校・修学旅行などの学校行事は、積極的に参加できるよう工夫されている。	92.7%	7.3%	-1.3%
12	学校は、子どもに自分の生き方や考え方、生命の大切さや社会ルールなど学ぶ機会をもっている。	88.8%	11.2%	5.5%
13	学校は、キャリア教育、環境、国際理解、福祉ボランティアなどの現代的課題について子どもに学ばせている。	65.7%	34.3%	-4.7%
14	学校は、食育について適切な指導を行っている。	85.5%	14.5%	-3.7%
15	学校は、タブレットなどを活用し学習に取り組んでいる。	90.4%	9.6%	16.8%
16	先生は、すべての教育活動において、子どもの人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。	89.8%	10.2%	5.6%
17	学校は、防災や防犯、事故防止に配慮した教育活動を行っている。	94.0%	6.0%	4.5%
18	学校は、家庭に手紙などの事務連絡や教育情報の提供を適切に行っている。	86.9%	13.1%	6.7%
19	学校は、図書室の充実をはじめ、読書指導を積極的に行っている。	88.7%	11.3%	-1.2%
20	学校は、支援学級と通常の学級との交流や、中学校、保育園・幼稚園・こども園と交流する機会を設けている。	64.7%	35.3%	-5.2%

1-②（児童対象）学校評価アンケート結果

質問 番号	質問項目			
		肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
1	学校に行くのは楽しい。	83.8%	16.2%	2.3%
2	授業はわかりやすく楽しい。	87.0%	13.0%	7.0%
3	授業では、タブレットを使って調べたり、実験・観察をしたり、学校外へ見学に行く機会がある。	85.3%	14.7%	22.3%
4	授業で自分の考えをまとめたり、発表したりする機会がある。	84.6%	15.4%	12.7%
5	授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。	70.7%	29.3%	2.2%
6	先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	78.8%	21.2%	-3.4%
7	通知表（あゆみ）の学習成績のつけ方になっとくできる。	88.6%	11.4%	-0.4%
8	担任の先生や担任以外の先生に、困ったことがあれば相談することができる。	57.7%	42.3%	6.1%
9	先生は友だち関係やいじめなどで困っていることがあれば、注意をしたり、アドバイスをしてくれたり対応してくれる。	81.3%	18.7%	-1.6%
10	将来の夢や目標をもっている。	75.6%	24.4%	0.9%
11	人の役に立ちたいと思っている。	91.9%	8.1%	6.4%
12	運動会や林間学校、修学旅行など学校行事は楽しい。	93.5%	6.5%	7.4%
13	児童会活動は活発だと思う。	90.3%	9.7%	13.1%
14	授業などで、自分の生き方や考え方、生命の大切さや社会ルールなどについて考えたり学んだりする機会がある。	87.8%	12.2%	5.7%
15	給食などを通じて、食べることの大切さを学ぶ機会がある。	90.3%	9.7%	17.0%
16	キャリア教育、環境、国際理解、福祉ボランティアなどについて学習する機会がある。	76.4%	23.6%	17.5%
17	学校で、事件・地震や火災などが起こった場合、どうしたらよいかを教えてもらっている。	91.1%	8.9%	3.4%
18	授業でタブレットなどを使って学習することがある。	95.9%	4.1%	

1-③ (教職員対象) 学校評価アンケート結果

質問 番号	質問項目	肯定的			否定的			育 成 の 目 標 の 平 均 値
		肯定的	否定的	育 成 の 目 標 の 平 均 値	肯定的	否定的	育 成 の 目 標 の 平 均 値	
1	あなたは、学校教育目標やめざす子ども像を意識して学級や学年運営、学校運営に取り組むことができていますか。	96.5%	3.5%					
2	あなたは、研究テーマを意識して授業を行うことができていますか。	93.1%	6.9%					
3	あなたは、児童が生き生きと学校生活を送れるよう、教職員で日常的に話し合っていますか。	86.2%	13.8%	-10.1%				
4	あなたは、学習計画や授業、行事などについて学年や分掌で話し合うことができていますか。	93.1%	6.9%	12.3%				
5	あなたは、学習指導要領の趣旨をふまえ、教育課程の編成にあたることができていますか。	96.5%	3.5%	0.2%				
6	あなたは、教育活動全般にわたって振り返り、次年度の計画に生かすことができていますか。	96.5%	3.5%	0.2%				
7	あなたは、子どもの意見をよく聞いていますか。	100.0%	0.0%	7.4%				
8	あなたは、教育活動全般について、保護者や地域の願いに応えていますか。	100.0%	0.0%	3.7%				
9	あなたは、学習評価のあり方について十分話し合い、適切に評価をすることができていますか。	86.2%	13.8%	5.4%				
10	あなたは、学習内容に応じて、学習形態や学習方法などの児童の意欲が高まるような工夫、改善を行っていますか。	96.5%	3.5%	2.0%				
11	あなたは、問題行動が起こった時、組織的な対応をすることができていますか。	93.1%	6.9%	0.5%				
12	あなたは、生徒指導が必要な事象が生じたとき、家庭と連携をとることができていますか。	93.1%	6.9%	4.2%				
13	あなたは、必要に応じて、警察・少年サポートセンター・子ども家庭センター・教育委員会等の関係諸機関との連携をとることができていますか。	82.8%	17.2%	-9.8%				
14	あなたは、キャリア教育等、児童が将来の進路や生き方について考える機会を設けていますか。	82.8%	17.2%	12.4%				
15	あなたは、学校行事が児童にとって魅力あるものとなるために、工夫・改善を行っていますか。	89.7%	10.3%	-6.6%				
16	あなたは、児童会活動を自主的にできるよう、支援することができていますか。	79.3%	20.7%	-17.0%				
17	あなたは、児童が情報リテラシーを高めることができるよう取組むことができていますか。	68.9%	31.1%	-1.5%				
18	あなたは、学校として、読書指導に積極的に取り組んでいると思いますか。	96.5%	3.5%	-3.5%				
19	あなたは、児童が生命の大切さや社会ルールを身につけることができるよう、年間指導計画に基づき、道徳の時間を中心に道徳教育を継続的にこなしていますか。	86.2%	13.8%	-2.7%				
20	あなたは、在日外国人や障害者などへの理解を深めるとともに人権尊重の意識を高められるような様々な課題や指導方法について話し合うことができていますか。	82.8%	17.2%	6.8%				
21	あなたは、キャリア教育、環境・国際理解・福祉ボランティアなど現代的課題を教育活動に取り入れていますか。	96.5%	3.5%	29.8%				
22	あなたは、給食を中心とした食育に取り組んでいますか。	62.1%	37.9%	4.4%				
23	あなたは、体罰やセクシャル・ハラスメントの防止をはじめ、人権尊重の姿勢に基づいた指導を行っていますか。	96.5%	3.5%	11.3%				
24	あなたは、各分掌や各学年などで情報交換や課題の検討や相談を行い、職務に取り組むことができていますか。	86.2%	13.8%					
25	あなたは、事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、自身の役割などを理解していますか。	96.5%	3.5%	15.0%				
26	あなたは、備品や設備点検を通して使用時等の安全について適切に対応することができていますか。	89.6%	10.4%	4.4%				
27	あなたは、児童が、図書館を活用できるよう授業や日常の声かけなど支援をしていますか。	96.5%	3.5%	7.6%				
28	あなたは、タブレットなど情報機器を活用し、授業をすることができていますか。	96.5%	3.5%	-3.5%				
29	あなたは、分掌等で校内研究を計画し、参加するとともに学んだことを学習に生かしていますか。	96.5%	3.5%	7.6%				
30	あなたは、初心者や経験の少ない教職員を学校全体で育成する体制がとれるよう取り組んでいますか。	72.4%	27.6%	-20.2%				
31	あなたは、研修等に参加した成果を他の教職員に伝えていますか。	96.5%	3.5%	26.1%				
32	あなたは、出席簿や指導要録等の公簿を適切に記入し、点検を行うことができていますか。	82.8%	17.2%	-9.8%				
33	あなたは、校種間（保幼中など）連携に参加し、教育活動全般に生かすことができていますか。	96.5%	3.5%	-3.5%				
34	あなたは、支援学級と通常学級の連携が円滑に進むよう取り組むことができていますか。	86.2%	13.8%	24.7%				

2-②-(1)児童から見た味舌小学校の強み（肯定的回答が80%以上のもの）

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
18	授業でタブレットなどを使って学習することがある。	95.9%	4.1%	
12	運動会や林間学校、修学旅行など学校行事は楽しい。	93.5%	6.5%	7.4%
11	人の役に立ちたいと思っている。	91.9%	8.1%	6.4%
17	学校で、事件・地震や火災などが起こった場合、どうしたらよいかを教えてもらっている。	91.1%	8.9%	3.4%
15	給食などを通じて、食べることの大切さを学ぶ機会がある。	90.3%	9.7%	17.0%
13	児童会活動は活発だと思う。	90.3%	9.7%	13.1%
7	通知表（あゆみ）の学習成績のつけ方になっとくできる。	88.6%	11.4%	-0.4%
14	授業などで、自分の生き方や考え方、生命の大切さや社会ルールなどについて考えたり学んだりする機会がある。	87.8%	12.2%	5.7%
2	授業はわかりやすく楽しい。	87.0%	13.0%	7.0%
3	授業では、タブレットを使って調べたり、実験・観察をしたり、学校外へ見学に行く機会がある。	85.3%	14.7%	22.3%
4	授業で自分の考えをまとめたり、発表したりする機会がある。	84.6%	15.4%	12.7%
1	学校に行くのは楽しい。	83.8%	16.2%	2.3%
9	先生は友だち関係やいじめなどで困っていることがあれば、注意をしたり、アドバイスをしてくれたり対応してくれる。	81.3%	18.7%	-1.6%

・自分で調べたことや考えたことを伝える学習が増えてきていることがうかがえる。今後もそれぞれの考えを大切に授業づくりに取り組んでいく。

・児童が主体的な取組みを行う機会を増やし、達成感や充実感を味わうことができるよう工夫していきたい。

2-②-(2)児童から見た味舌小学校の弱み（否定的回答が40%以上のもの）

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
8	担任の先生や担任以外の先生に、困ったことがあれば相談することができる。	57.7%	42.3%	6.1%

・いつでも相談できるように日々のコミュニケーションや児童への接し方など教職員間で共有し、より児童が安心できるように努める。

3-①肯定率が下がったもの（保護者）上位5項目※20項目中、4項目肯定率低下

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
20	学校は、支援学級と通常の学級との交流や、中学校、保育園・幼稚園・こども園と交流する機会を設けている。	64.7%	35.3%	-5.2%
13	学校は、キャリア教育、環境、国際理解、福祉ボランティアなどの現代的課題について子どもに学ばせている。	65.7%	34.3%	-4.7%
14	学校は、食育について適切な指導を行っている。	85.5%	14.5%	-3.7%
11	運動会・林間学校・修学旅行などの学校行事は、積極的に参加できるよう工夫されている。	92.7%	7.3%	-1.3%
4	学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。	79.9%	20.1%	-1.2%

・コロナによる制限や不安もある中で変更している点も多くある。より児童の実態にあった取組みを検討していく必要がある。
 ・学校の取組みについて興味・関心をもっておられる保護者が多く、ブログなどにて学校の取組みを発信する機会を多く持っている。学校からの安心安全メールなどにブログのURLを記載したりなど取組みが伝わるよう工夫していきたい。

3-②肯定率が下がったもの（児童）上位3項目※18項目中、3項目で肯定率低下

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
6	先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	78.8%	21.2%	-3.4%
9	先生は友だち関係やいじめなどで困っていることがあれば、注意をしたり、アドバイスをしてくれたり対応してくれる。	81.3%	18.7%	-1.6%
7	通知表（あゆみ）の学習成績のつけ方になっとくできる。	88.6%	11.4%	-0.4%

・いずれの項目においても教職員の日常的な言葉かけや立ち振る舞いで改善する項目である。児童の前に立つ教職員としてどのような言葉かけが必要なのか共有を進めていきたい。

3-③肯定率が下がったもの（教職員）上位5項目※30項目中、11項目で肯定率低下

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
30	あなたは、初任者や経験の少ない教職員を学校全体で育成する体制がとれるよう取り組んでいますか。	72.4%	27.6%	-20.2%
16	あなたは、児童会活動を自主的にできるよう、支援することができていますか。	79.3%	20.7%	-17.0%
3	あなたは、児童が生き生きと学校生活を送れるよう、教職員で日常的に話し合っていますか。	86.2%	13.8%	-10.1%
13	あなたは、必要に応じて、警察・少年サポートセンター・子ども家庭センター・教育委員会等の関係諸機関との連携をとることができていますか。	82.8%	17.2%	-9.8%
32	あなたは、出席簿や指導要録等の公簿を適切に記入し、点検を行うことができていますか。	82.8%	17.2%	-9.8%

・教職員が抱える業務量の多さやそれにとまなう余裕のなさが共通した要因であると考えられる。関係機関や保護者の皆様とも協力し、業務の精選や削減をすすめていきたい。そうすることで児童一人ひとりにより寄り添うことができる。と考える。

4-①肯定率が上がったもの上位5項目（保護者）※20項目中、16項目肯定率増加

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
15	学校は、タブレットなどを活用し学習に取り組んでいる。	90.4%	9.6%	16.8%
10	学校は、将来の進路や就職などにつながるよう、様々な取り組みや学習のふり返りを行っている。	73.7%	26.3%	15.4%
7	通知表（あゆみ）は、子どもの学力や達成度をわかりやすく、適切に評価されている。	80.8%	19.2%	10.3%
8	子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。	84.0%	16.0%	7.8%
3	先生は、子どもを理解している。	87.0%	13.0%	6.9%

・タブレットの活用法について校内研修が進んできている。また、それにともない児童が活用する機会も増えてきている。今後はよりよい活用法などについて検討をしていきたい。
 ・教職員による相談については、昨年度よりも肯定的な回答が増加しているが、より安心して過ごすことができる学校をめざし、聞き方や話し方、伝え方などについても学んでいきたい。

4-②肯定率が上がったもの上位5項目（児童）※18項目中、15項目で肯定率増加

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
3	授業では、タブレットを使って調べたり、実験・観察をしたり、学校外へ見学に行く機会がある。	85.3%	14.7%	22.3%
16	キャリア教育、環境、国際理解、福祉ボランティアなどについて学習する機会がある。	76.4%	23.6%	17.5%
15	給食などを通じて、食べることの大切さを学ぶ機会がある。	90.3%	9.7%	17.0%
13	児童会活動は活発だと思う。	90.3%	9.7%	13.1%
4	授業で自分の考えをまとめたり、発表したりする機会がある。	84.6%	15.4%	12.7%

・本校は児童の考えを中心とした授業づくりをめざしており、目標に向けて授業改善が進んでいることがうかがえる。今後も児童を中心とした学習や活動の充実に努めていきたい。

4-③肯定率が上がったもの上位5項目（教職員）※30項目中、19項目で肯定率増加

質問番号	質問項目	肯定的	否定的	肯定的回答 昨年比
21	あなたは、キャリア教育、環境・国際理解・福祉ボランティアなど現代的課題を教育活動に取り入れていますか。	96.5%	3.5%	29.8%
31	あなたは、研修等に参加した成果を他の教職員に伝えていませんか。	96.5%	3.5%	26.1%
34	34あなたは、支援学級と通常学級の連携が円滑に進むよう取り組むことができていますか。	86.2%	13.8%	24.7%
25	あなたは、事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、自身の役割などを理解していますか。	96.5%	3.5%	15.0%
14	あなたは、キャリア教育等、児童が将来の進路や生き方について考える機会を設けていますか。	82.8%	17.2%	12.4%

・キャリア教育等に関しては小中連携が進み、小学校段階でやるべきことなどが見えてくる段階であるといえる。将来を見据えて小学校でやるべきことなどについて中学校とも共有しながら進めていきたい。
 ・それぞれが学んだことや組織的対応についても意識をもって発信したり取組んだりすることができるようになりつつある。これらのそれぞれの教職員が学んだことをもとに対応することで発揮することでよりよい学校につながるのではないかと考える。